

# ヴァイサラの 一般空調設備向けセンサで 最高の室内空気環境を実現

/ 導入事例



**VAISALA**



インド、バンガロールにあるInfosys本社

Infosys社は、従業員数20万人以上、売上高100億ドル以上を誇るインド第2位のITコンサルティング会社です。バンガロールに本社を置く同社は、インド国内の16か所以上と中国の1か所の敷地内に開発センターを設けています。現在、同社はすべてのプロジェクトにおいてヴァイサラの一般空調設備 (HVAC) 向けセンサを使用しています。

### Infosys社について

Infosys社は、コンサルティング、テクノロジー、アウトソーシングサービスを提供しています。インドで自社の敷地とオフィスビルを設計、建設、運用している数少ないIT企業のひとつです。各拠点の敷地は

主に100エーカー (約40万m<sup>2</sup>) を超え、それぞれ2万人以上の社員が従事しています。敷地内には、オフィスビル、社員ケアセンター (宿泊施設)、フードコート、小売店、娯楽・スポーツ施設があり、その大半が機械的に換気されています。

### 正確なHVAC向けセンサの必要性

Infosys社は「計測できるものは管理できる」という考えを持った企業です。16拠点の敷地における総建物面積4,400万ft<sup>2</sup> (408万m<sup>2</sup>) の内、約35%の建物で空調管理が実施されており、効率的な遠隔性能管理を行うために、さまざまな計測器とセンサが必要とされています。最高の室内環境品質 (IEQ) を実現し、自社の社員に最も生産性の高い職場環境を提供するという同社の目標を考慮した場合、HVACシステムの状況モ

#### 課題

- 最高の温熱快適性と室内空気の提供
- エネルギー効率
- 安定したHVAC向けセンサ

#### ソリューション

- ヴァイサラのHVAC向けセンサ：HMD110、GMD20、GMW90シリーズ、HMW90シリーズ、GMT220シリーズ、HMS112

#### 利点

- 正確な計測データ
- 良質な室内空気
- 社員の健康



Infosys マイソール支社(インド)のグローバル教育センター(GEC)

ニタリングは必要不可欠な要件となります。IEQは社員の生産性に直接影響します。

## Infosys社の要件

HVAC向けセンサを導入するという考えが提案されたことを受けて、多くの調査が行われ、最終的に適切なセンサが決定されました。求められていたのは、Infosys社の厳しい基準に従いすべての要件を満たすセンサでした。「最高のHVAC向けセンサを探している中で、ヴァイサラと出会いました。ヴァイサラのセンサを自社の研究室で徹底的に試験した結果、精度、信頼性、保証に関する当社の要件をすべて満たしているということが判明しました」とInfosys社のインフラストラクチャチーム 地域担当マネージャーであるVikas Makkar氏は述べています。詳細な調査や試験を経て、2015年以降、Infosys社はヴァイサラのHVAC向け製品をすべてのプロジェクトで使用しています。

Makkar氏は次のように述べています。「当社は、精密なビル統合管理システムを介して建物の性能を継続的かつ詳細

に計測、検証しているため、センサは当社にとって非常に重要です。当社では、デマンド制御空調、フリークーリング、ファンやポンプ調整など、当社のビル管理システムに導入されているすべての省エネに関する論理の基本はセンサだと考えています。また、今後より優れたビルを設計するために極めて有益なデータを提供してくれるのもセンサだと考えています」

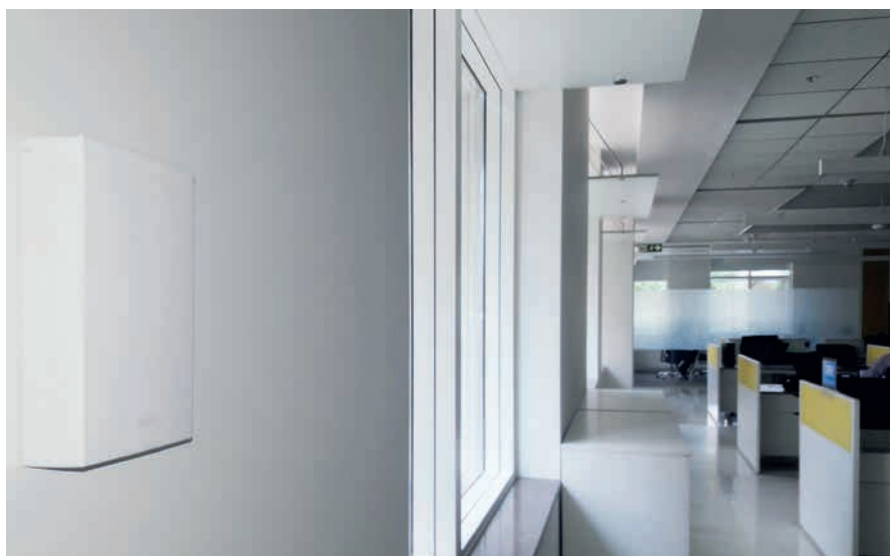
## 社員の健康を重視

エネルギー効率とは別に、Infosys社にとって社員に良質な室内環境を提供することは非常に重要です。「良質な室内環境は社員の健康や生産性に直接的な影響をもたらすと当社は考えています」とMakkar氏は述べています。米国国立環境衛生科学研究所(NIEHS)が最近実施した調査によって、CO<sub>2</sub>濃度がわずか100ppm変化するだけで、戦略的思考や危機対応といった能力が著しく低下するということが周知の事実となっています。

つまり、社員の生産性と健康の向上に、センサは極めて重要な役割を担っているということです。



「HVAC向け製品の安定性仕様が5年という点で、ヴァイサラは他社とは異なります」とInfosys社のインフラストラクチャチーム 地域担当マネージャーであるVikas Makkar氏は述べています。



Infosys バンガロール支社(インド)のオフィスビルのひとつに設置されたHVAC向けセンサ



Infosys バンガロール支社(インド)の食堂に設置されたHVAC向けセンサ

## 使用しているHVAC向け製品

Infosys社は現在、主に温度、湿度、CO<sub>2</sub>の計測にヴァイサラのセンサを使用しています。具体的には、HMD110、GMD20、GMW90シリーズ、HMW90シリーズ、GMT220シリーズです。同じ計測項目を屋外で計測する際にはHMS112を使用しています。

## ヴァイサラを選んだ理由

Infosys社がヴァイサラのセンサを選んだ最大の理由は、HVAC向け製品の安定性仕様が5年だという点でした。特に頻繁にドリフトが起きる湿度とCO<sub>2</sub>のセンサにおいて、長期安定性は非常に重要です。「この点において、ヴァイサラは他社とは違うと思っています。5年の安定性仕様は、あらゆる製品に対して顧客が求めているある種の安心と信頼を提供するものです。この3年間、当社はヴァイサラの製品を使用していますが、タイムリーにサポートを受けており、製品の品質にもかなり満足しています」とMakkar氏はコメントしています。

写真: Infosys社提供

**VAISALA**

[www.vaisala.co.jp](http://www.vaisala.co.jp)

詳細は以下よりお問い合わせください。  
[www.vaisala.co.jp/contact](http://www.vaisala.co.jp/contact)

Ref. B211716.JA-A ©Vaisala 2018

本カタログに掲載される情報は、ヴァイサラと協力会社の著作権法、各種条約及びその他の法律で保護されています。私的使用その他法律によって明示的に認められる範囲を超えて、これらの情報を使用(複製、送信、頒布、保管等を含む)をすることは、事前に当社の文書による許諾がないかぎり、禁止します。仕様は予告なく変更されることがあります。本カタログは英文カタログの翻訳版です。翻訳言語に不明瞭な記述が発生する場合は、原文である英文カタログの内容が優先されます。